



大竹さんの春菊



森に囲まれて畑はすがすがしく、木漏れ日が幻想的に差し込みます。



夏はトマトとトウモロコシを出荷し、冬はホウレン草と春菊を出荷します。



美しい姿の春菊。今年も順調に育っています。

★森の力に守られ育った春菊

大竹さんの春菊を作っている畑は森に囲まれているので、ひんやりした空気がとてもすがすがしく、木々の間から差し込む光が溶け込む風景は、神秘的ですらあります。

この畑は普通の畑に比べて日が差す時間が短いため、そういったところでも良く育つ春菊専用の畑にしています。春菊を作って30年以上、ずっとこの畑で作ってきましたが、1年に1作なのと種も数年に1回は変えているので大きな連作障害は出ていません。

また、周りが森に囲まれているため、昨年の台風でも大きな被害が無く良い出来でした。そして「今年も順調だな」と大竹さんが言うように、虫もつかず、とてもきれいで美しい姿の春菊が育っています。

ただ、春菊は寒さに弱いため、もう少し温かい地域で作られる野菜で、この辺りで作る人は大竹さんしかいません。出荷を初めて1ヶ月も経たずに霜が降りて露地物は終わり、その後はハウス物に移りますがそれでも年末を待たず終了となります。毎年、収穫し切る前に霜にやられて終わってしまうのですが「まあ、仕方ないな」と欲をかかないのは「野菜が自分で育っているのだから人間が作っているんじゃないよ」と言う大竹さんの人柄が表れています。

400年以上続くこの地域で専業農家はほとんどいなくなってしまいましたが、今日も夫婦仲良く、力を合わせて出荷致します。

おかげさま農場は「食は命」をテーマにしています。化学合成農薬や化学肥料を使わないことを基本としています。

【産地情報】

◎人参とキャベツの出荷が始まりました。